

太田記念美術館 2026 年度 年間展覧会スケジュール

歌川広重「名所江戸百景」最後の挑戦

2026 年 4 月 15 日(水)～6 月 14 日(日)

前期 4 月 15 日(水)～5 月 10 日(日) 後期 5 月 15 日(金)～6 月 14 日(日) ※前後期で全点展示替え

歌川広重が亡くなる直前まで制作に取り組み、当時の江戸の面影を今に伝える名作 119 図を約 8 年ぶりに全点公開。それまでにない奇抜な構図、新たに選ばれた名所の数々など、広重の絵師としての最後の挑戦を読み解きます。

アニマル&モンスター かわいい・怖い・ちょっと変

2026 年 6 月 23 日(火)～8 月 23 日(日)

前期 6 月 23 日(火)～7 月 20 日(月・祝) 後期 7 月 25 日(土)～8 月 23 日(日) ※前後期で全点展示替え

浮世絵には、心をなごませる可愛らしい動物から、背筋が寒くなるような妖怪、不思議な形をした奇妙でユニークな存在まで、多彩なキャラクターが息づいています。浮世絵ならではの動物や妖怪たちの表現の豊かさを紹介します。

没後 50 年記念 鳥居言人 歌舞伎絵と新版画

2026 年 9 月 1 日(火)～9 月 27 日(日)

歌舞伎絵を専門とした流派・鳥居派の八代目として、歌舞伎を題材にした作品を多く手掛け、また大正新版画の時代に描かれた繊細な美人画でも知られる絵師、鳥居言人。その没後 50 年を記念し、肉筆画や版画作品を紹介します。

葛飾応為「吉原格子先之図」夜景の系譜

2026 年 10 月 6 日(火)～12 月 6 日(日)

前期 10 月 6 日(火)～11 月 3 日(火・祝) 後期 11 月 7 日(土)～12 月 6 日(日) ※前後期で全点展示替え

光と闇の描写が印象的な葛飾応為「吉原格子先之図」。この応為の名品を 4 年ぶりに公開するとともに、夜景を描く作品を多数ご紹介し、浮世絵において夜がどのように表現されてきたのかをたどります。

あなたの知らない浮世絵師たち

2026 年 12 月 12 日(土)～2027 年 1 月 17 日(日) ※12 月 24 日(木)～1月6日(水)は休館

本展では、水野廬朝、五郷、歌川国虎、蒔田俊親など、現在ではあまり知られていない絵師たちをとりあげます。時代とともに埋もれてしまった絵師たちにスポットライトをあてることで、浮世絵の世界の奥深さに触れる展覧会です。

遊郭の美術史

2027 年 1 月 26 日(火)～3 月 28 日(日)

前期 1 月 26 日(火)～2 月 23 日(火・祝) 後期 2 月 27 日(土)～3 月 28 日(日) ※前後期で全点展示替え

遊廓は華やかな世界として浮世絵に数多く描かれました。しかしその輝きの裏には、遊女たちの厳しい現実も存在しています。遊廓がいかに美化され、また、何が描かれなかったのかに目を向けながら、浮世絵が形作ってきた遊廓のイメージの歴史をたどります。